

令和3年度 第3回 大阪市立加島小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立加島小学校
校園長名 西岡 貴史

日 時	令和4年3月	
場 所	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、文書による協議とした。	
文書送付	委員など	田中 守(会長)、本野真由美(委員)、西岡嘉裕(委員)、大崎慎一(委員)、坂本秀美(委員)、岸田ふくみ(委員)、本岡さゆり(委員)、松屋宜崇(委員)、津國倫子(委員)
	校園	西岡貴史(校長)、篠崎昌美(教頭)、吉松智昭(教務主任)、上山裕之(人権教育主担)
	区役所	
議題	<p>① 令和3年度「運営に関する計画」最終評価について ② 令和3年度「学校関係者最終評価アンケートの結果」について ③ 令和3年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について ④ 令和3年度「校長経営戦略支援予算報告書」について ⑤ 学校の現状、その他について</p> <p>※資料と意見記入カードを各委員に送付、返送いただき、第3回の協議とした。</p>	
意見要旨	協議の結果	
	①	○学校の運営に関する計画(最終評価)について、年度目標の達成状況や課題についてご理解いただき、最終評価に関して、委員の承認を得た。
	②	○学校関係者最終評価アンケートの結果について概ね理解をいただき、委員の承認を得た。
	③	○全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について概ね理解をいただき、委員の承認を得た。
意見の概要		
意見要旨	①	<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍で制約がある中、できる範囲で工夫しながら実施できたことは評価できる。・最終評価がすべての項目でB評価を達成できたことは大変すばらしい。・「山長商店」の出前授業の取組については、地元加島のことを知るよい取組である。・ICTを活用した授業については、書く機会が減ってしまうのではという懸念がある。ICTのメリット・デメリットを見定めて使い分けが必要ではないかと思う。
	②	<ul style="list-style-type: none">・中間評価結果から最終評価結果で保護者の回答率が下がっているのが気になる。・回答によって、保護者と子どもたちの意識の違いを感じた。期待値と実値の差が大きいのかもしれない。「ほめ育て」も必要。・「学校からの情報」「安全性の確保」の項目の数値が低いように思われる。
	③	<ul style="list-style-type: none">・男子はすべて平均以上で、女子も50m走以外は平均以上なのでよく頑張っている。・ゲーム等をする時間が少し長いのが気になる。・男子に比べ女子の体格が極端に小さいのが気になるが、瞬発力はあるようだ。・他の学年がどうなのか、過去のデータと比べてどうなのか判断できなかった。

	<p>④ ○校長経営戦略支援予算報告書について概ね解をいただき、委員の承認を得た。</p> <p>⑤ 学校の現状、その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・達成状況が A と B なので問題はないと思われる。 ・来年度は全学年が校外学習に行けて、予算がすべて使えるとよい。 ・「見る」「体験する」ということが重要。今後もできる範囲でバックアップアッププランをもつておく。(ICT を活用した社会見学等も) ・制限がある中で、工夫して行事をしてもらつてありがたい。 ・新型コロナ感染症にともない、学校と保護者、地域とのかかわりが減ってきてていることが残念である。 ・今後、5歳からのワクチン接種が進められていくが、接種・非接種の児童が出て、児童や保護者の分断につながらないか懸念する。 ・感染対策に追われる毎日が早く終わることを願う。 ・「with コロナ」の中で地域や保護者との交流やコミュニケーションをどうするか、どのように協力を得ていくかが課題。 ・来年以降も PTA としてできる限りのことをしたい。
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度「運営に関する計画」最終評価 ・令和3年度「学校関係者最終評価アンケート」結果 ・令和3年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果 ・令和3年度「校長経営戦略支援予算」報告書 ・学校の現状について ・区役所配布資料 	
備考	<p>傍聴者[]名</p>	